

「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

「ローカルトレンド4天王」

〇〇計画（移住計画）



〇〇若者会議



食べる通信



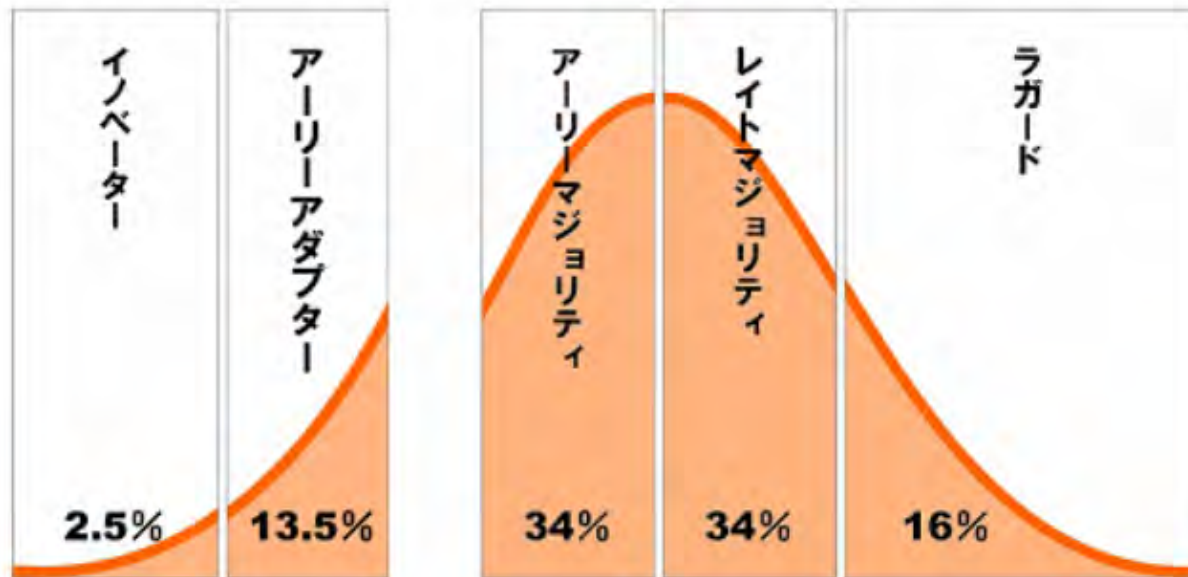
のギフト



「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

市民権を得てきた「ローカル」

「わざわざ都会の生活と仕事を辞めて、田舎にやってくるヘンな奴ら」という認識が初期（2008～2012年）は多かったが、震災等のきっかけでローカルライフという選択肢が主流派（マジョリティ）にも受け入れられ、**“普通の人”が協力隊に応募してくるようになった。**



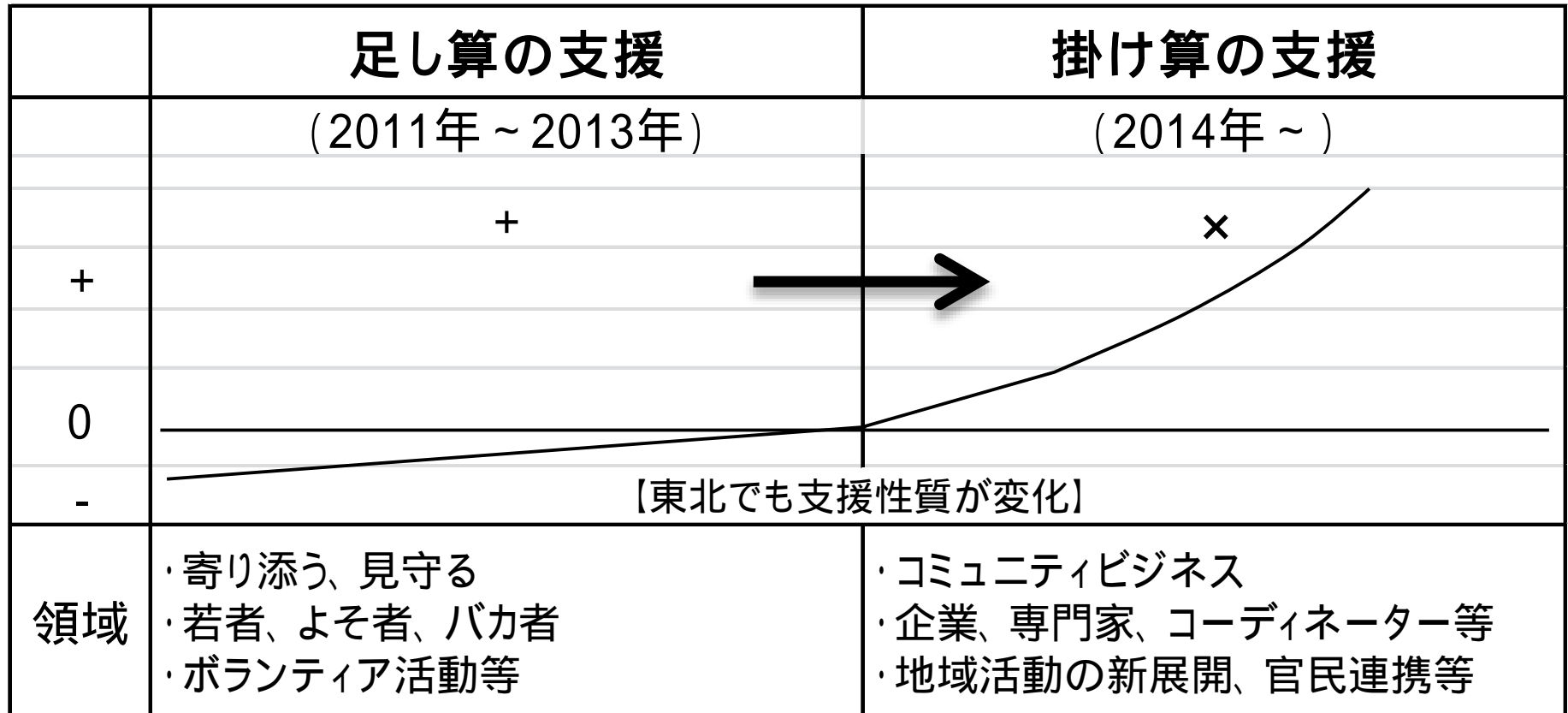
COMPAKU 2015 All Rights Reserved

一般社団法人村楽 地域おこし協力隊「失敗の本質」v.r.2」2頁より。



「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

「たし算」から「かけ算」の支援へ。



第4回コミュニティ研究会「中越地震からのコミュニティ再生の取組」資料を参考に作成。



今後の課題と展望

【課題】

「敷居」問題・・・「意識高い」という印象やハードルの払拭。

「継続」問題・・・資本はモチベーション。本業や学問の間での折り合い。

「活動」問題・・・どのように活動から事業へシフトしていくか。

【展望】

「地域にポジティブな変化を生めるプレーヤー」

民俗学者・宮本常一

「地域を良くする人を作らない限り、日本が良くなることはない。」

